

令和6年度 内子高等学校 シラバス

教科	国語	科目	古典探究	単位数	3単位 2単位	学年	3学年
教科書	標準古典探究(第一学習社)		副教材等	新明説総合古典文法(尚文出版)			

1 学習の目標

- ・生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができる。
- ・論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。
- ・言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

2 学習の内容

学期	単元・項目	学習の内容	備考
第1学期	古文編 説話(三) 御伽草子 浦島太郎	・昔話として現代まで継承された話を読み、現実と非現実が入り混じる世界に生きる登場人物の心境を読み取ります。	中間 期末 考 査
	漢文編 逸話 不顧後患(説苑)	・古代における臣下の立場を理解するとともに、呉王に対する少孺子の説得の巧みさを読み取ります。	
	古文編 物語(二) 源氏物語 光る君誕生(桐壺) 大鏡 弓争ひ(太政大臣道長)	・歌物語と作り物語の二つの系譜を受け継ぐ長編物語を読んで、人物造形や心理描写の一端を理解します。 ・歴史物語という、実際の歴史に取材した物語を読み、宮中を中心とする権力者たちの姿の一端を理解します。	
第2学期	漢文編 項羽と劉邦 鴻門之会(史記)	・登場人物の描写を読み解くことを通して、戦乱の時代を生きた人々の人物像について考察します。	期 末 考 査
	古文編 日記 蜻蛉日記 泔坏の水 更級日記 門出	・女性による日記文学の先駆となった作品を読んで、自己の内面を赤裸々書き綴った心情描写を理解します。 ・晩年になってまとめられた自伝的日記を読み、少女時代の自分を客観的に見つめた作者像に触れます。	
	漢文編 諸家の思想 孟子 仁人心也(告子上) 老子 柔弱(第七十六章)	・『論語』と並ぶ儒家の古典である『孟子』を読み、古代中国思想について理解します。 ・儒家と対立する道家の古典である『老子』を読み、古代中国思想について理解します。	
	古文編 物語(三) 平家物語 忠度の都落ち(巻七)	・軍記物語を読んで、登場人物の行動と、それを支える思想や歴史的背景を理解し、考えを深めます。	
第3学期	漢文編 名家の文章 臨江之麋	・作者が動物の話に託した社会や人事に対する思いを読み取り、ものの見方や考え方を深めます。	

3 評価の規準

<p>【知識・技能】 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けているとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めている。</p> <p>【思考・判断・表現】 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。</p>

4 評価方法

学期毎に、上記の評価の規準の3つの観点から、学習活動への取組、定期考査、単元テスト、小テスト、ノート、プリント、レポートについて評価します。また、各学期の評価を総括し、学年末の成績をA・B・Cで評価します。

5 学習のアドバイス

日本や中国の歴史や文化に関心を持って生活しましょう。また、なるべく多くの優れた古典的な文章に触れ、辞書を引きながら自分の力で読み解く練習をしましょう。古典文法、漢文の句法などは特に予習・復習が大切です。分からないことは担当教員に聞いたり調べたりして、その日のうちに解決するようにしましょう。